

# はまかぜ

(市立御前崎総合病院)

No. 56

平成24年1月27日  
発行：市立御前崎総合病院  
広報委員会

ホームページ：<http://omaezaki-hospital.jp/> TEL<0537>86-8511(代)

(題字 小野 錦泉)

## あけまして おめでとうございます

老人保健施設はまおかで、しめ縄作り



「はまかぜ」の点訳がご入用の方は総合受付までお申し出下さい。

# 新年のご挨拶

市立御前崎総合病院 院長 大橋 弘幸



みなさん、新年あけましておめでとうございます。今年も私は元気で正月元旦は日直をしていました。不況、円高、予算不足、医師不足や看護師不足にも負けず、丈夫な精神で地域医療を担いましょう！思いあるところに道は開けます。

昨年度は、3.11東北地方大震災とそれに引き続く福島第一原発爆発事故と放射能汚染が起きました。このような大震災は私も生まれて初めて経験しました。大震災で亡くなられた方々には心より哀悼の意をささげます。とても悲しくて怖い出来事でしたが、多くの住民や地元の医療関係者、ボランティアが助け合ってその苦難を乗り越えようとしているさまに感動しました。また、本院からも医療スタッフがボランティアとして東北地方へ行ってくださいました。病院の業務だけでも手一杯のところをがんばって東北へ行ってくださった医師、看護師、薬剤師、事務の人たちに感謝し誇りに思います。ボランティアに参加したスタッフの皆さんは、「とても充実していた。また機会があれば行きたい。」とおっしゃっていました。このような人助けが、私たち職業人の琴線に触れるものと思いました。このような活動はどしどしやって行きたいと思います。

今年度から当病院では、電子カルテが稼働します。このようなIT化は時代の趨勢で病々連携（病院間の情報のやり取り）、病診連携（病院—診療所間のやり取り）や疾患別の治療成績あるいは治療法の標準化にはなくてはならないものです。ただし、電子カルテに慣れるまでは少し混乱し、患者さんを少し待たせたりするかもしれませんが、医療の質の向上のためです。何卒ご容赦ください。また、いよいよ回復期リハビリテーション病棟が38床から60床に増床になります。今年度はより多くの患者さんにこの病棟を利用いただき、元気に在宅復帰していただくと考えています。4階西が工事中で3階西に入院中の患者さんには騒音などでご迷惑をおかけします。これも何卒ご容赦ください。また、病院に来院した方はお気づきのことと思いますが、採血室のスペースが広くなり、化学療法室のベッド数も増して外来機能が充実してきました。多くの患者さんに利用していただきたいと思います。病院は、この地の医療体制に合わせて変わらねばなりません。今年も皆で病院改革を実行しながら、走り続けようと思います。応援をよろしくお願いします。

市立御前崎  
総合病院

基本理念

基本方針

私たちは、地域住民に対し思いやりのある暖かな医療と、信頼される質の高い医療を提供し、保健と福祉の増進に尽くします。

1. 患者の権利を尊重し、インフォームドコンセント（説明と同意）に基づいた、安心と満足される医療を提供します。
2. 高度で良質な医療を提供するため、自己研鑽に努めます。
3. 病院内の各部門が相互に協力し、安全な医療を提供します。
4. 高齢者医療、救急医療の充実に努めます。
5. 地域の中核病院として医療・保健機関との連携を図り、住民の健康増進に努めます。



# 新年をむかえて

御前崎市総合保健福祉センター長 横山 徹夫



新年明けましておめでとうございます。今年は龍(辰)年です。中国では皇帝の象徴であり、人間界は言うに及ばず自然界を越えたパワーと権力を備えているようです。毎年、新年のあいさつには「干支」の意味を書いています。本来このようなことは余り興味が無く、こういった挨拶でも書かされない限り調べることは無かったと思っています。昔から使われているわけですから、それなりに各年を象徴する奥深い意味があるのだらうと思ってのことでした。でも本来のところは、単なる当て字でその意味を調べてありがたがるものでもないようです。しかし、その年その年と深く結びついているように思えるのは不思議なものです。

医療の疲弊と減退は、今まで地方でのことのみかと思っていたところが、それが都市部にも及んでいるようです。止まるどころか進行し有効な対策もたてられない状況が続いており、医療の構造的な問題となっているようです。同じようなことは、政治、経済、教育など、われわれを取り巻くすべての分野に及んでいるようで、もはや小手先の対策ではどうにもならないようです。しかもこれは、日本だけでなく世界的な現象であり根が深いことが感じられます。龍ほどでないにしても、これから大きな変化のうねりが社会におこりかけていると感じるのは僕一人ではないと思っています。

センターの今年、電子カルテの導入とそれに平行して介護型から療養型への変換が図られます。病院が急性期から慢性期、そして回復期リハビリへとシフトしている時に、センターはその連携を図る上でも医療型が最適と考えています。忙しい年度になるかと思いますが、ご協力とご鞭撻を御願いし挨拶とさせていただきます。

# 新年にあたり

看護部長 増田とみゑ



新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は激動の一年で自然の驚異を思い知らされた一年でした。日本全体が奢りに気づいて自然に感謝する生活を再構築し始めつつあります。院内でも節約ムードが自然のうちにてきてきたかと思っています。「もったいない」という言葉とともに節電や物品の再使用など無駄をなくすような行動につながっています。

さて当院は今年の年末年始は電子カルテ導入という一大イベントで院内全体が平日よりも忙しかったのではないかと思います。昨年からの準備では関係職員のがんばりはすばらしいものでした。電子カルテは情報の一元化や一括管理、スピード化など多くのメリットがあります。しかし深刻な欠点もあります。それは人が介在しなくてもすべてが済んでしまうことです。医療という場では致命的になりかねません。人と人とのつながりをますます希薄にしまいかねません。データを見てメールで会話して終わり。顔を見て言葉を交わすことがなくなってしまうのではないかと危惧します。すでに先行導入している病院で起こっていることです。便利さを享受することだけに走るのではなく本質を忘れないこと、大事にすることを戒めて行きたいと考えます。電子カルテによってできるゆとりをベッドサイドで患者さんとの直接かかわることに使うことを忘れないでいたいと思います。

本年も引き続き激動の一年が待っています。今一度、原点に戻り当院の役割を謙虚に見つめ直し進むべき道を誤らないようにしていかななくてはならないと思っています。皆さんどうぞよろしく願いいたします。

# 電子カルテシステムを導入！

紙カルテを電子化し、医療の質と患者サービスの向上に役立てます。

平成24年1月1日から電子カルテシステムを導入しました。これは、県の地域医療再生推進事業補助金(国の地域医療再生支援基金)によるものです。

電子カルテとは、これまでの紙カルテに代わり、診療録内容をコンピューターに記録・保存し利用する仕組みのことで、院内どの端末からでも診療内容を見ることができます。

医師、看護師などのスタッフが、診察結果や検査結果などをいつでも、どこからでも正確に知ることができるようになり、医療の質と患者サービスの向上に役立ててまいります。

導入当初は入院診療にのみ電子カルテの運用を行ってまいりますので、外来診療においては今の利用方法とほとんど変わりませんが、いくつか変更される事がありますのでお知らせします。

なお、電子カルテ導入後しばらくは操作などに不慣れなため、診察が遅れるなど、皆様にご迷惑をお掛けすることが予想されます。できるだけご迷惑をお掛けしないようスタッフ一同頑張りますので、ご理解ご協力をお願いいたします。



病院の花畑がデザインの診察券

## 【変更されるどころ】

- ・診察券が変わります  
現在ご使用の診察券を交換させていただきます
- ・領収書が変わります
- ・自動支払機が変わります  
クレジットカードがご利用できるようになりました  
(Visa、Master、イオンカード)



コンピュータが並ぶサーバー室



医療の質と患者サービスの向上に役立てます

## 『市立御前崎総合病院のあり方等検討会』開催



平成23年11月29日(火)、第5回目となる市立御前崎総合病院のあり方等検討会(以下あり方等検討会)が開催されました。

今回のあり方等検討会では、御前崎総合病院改革プランの進捗・実績状況報告や、それを踏まえた今後の進め方や目標、果たすべき役割等について、委員やアドバイザーと中長期に渡った視点での踏み込んだ意見交換が行われ、また、国保健康課からは、市の夜間一次救急の利用状況・医療機関別受診状況等の報告がありました。平成22年度の診療活動の振り返りと、地域において当院に期待されている役割や使命を再確認する場となりました。

今後も地域の病院として必要な医療体制を確保し、安定的かつ自律的な経営の下で、持続的に良質な医療等の提供を行えるよう取り組んでまいります。



検討会の詳細は、御前崎総合病院ホームページにて公表します。是非ご覧ください。

【<http://omaezaki-hospital.jp/>】

病院改革プラン担当：病院経営企画室  
あり方等検討会事務局：国保健康課

## 中長期計画の目標 (平成24年度～26年度)

### 中長期目標

- 1) 地域の中核病院としての役割を担う
- 2) 救急医療体制を構築する
- 3) 高齢者医療の充実を図る
- 4) 災害に強い医療体制を構築する

### 目標実現に向けた診療体制

- 1) 診療機能の充実・強化
- 2) 地域連携機能の強化
- 3) チーム医療の拡充
- 4) 看護師や技師等による専門外来開設
- 5) 医師招聘の対策について



# 高血圧症とは？

高血圧とは、血管に強い圧力がかかりすぎていることです！

心臓から送り出された血液は身体の隅々まで流れていきますが、その血液が動脈の壁を押す力を血圧といいます。心臓が収縮して血液を押し出した瞬間(収縮)は、血管に一番強く圧力がかかります。これが収縮期血圧(最高血圧)です。そして、収縮した後心臓が広がる(拡張する)ときには、圧力が一番低くなります。これが拡張期血圧(最低血圧)です。収縮期血圧と拡張期血圧のどちらが高くても、高血圧といえます。

## 血圧の判定基準

	最高血圧	最低血圧
至適血圧	120未満	80未満
正常	120~130未満	80~85未満
正常高値	130~140未満	85~90未満
軽症高血圧	140~160未満	90~100未満
中等度高血圧	160~180未満	100~110未満
重症高血圧	180以上	110以上

高血圧は、「二次性高血圧」と「本態性高血圧」に分類されます。日本人患者の9割は本態性高血圧といわれています。

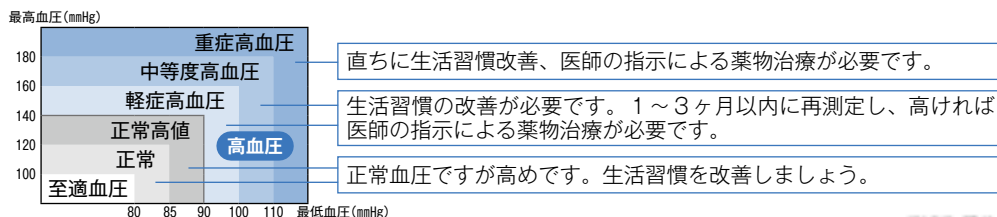
### 二次性高血圧

腎臓病やホルモン異常など、原因となる病気があるもの。原因となる病気が治療することで高血圧も改善される。

### 本態性高血圧

原因がはっきりしない高血圧をいう。ただし、原因となる危険因子は明らかにされており、食塩の摂りすぎ、加齢による血管の老化、ストレス、過労、運動不足、肥満、遺伝的要因などがある。

## 成人における血圧値の分類



## 高血圧が怖い理由は… 3大合併症を招く危険！

血液が血管に強い圧力がかかることによって、血管の壁が引き伸ばされて薄くなる

元に戻そうと、動脈の壁が厚く硬くなっていく…

### 動脈硬化

危険因子が多いほど硬化は早く進む

心臓では…  
狭心症  
心筋梗塞

脳では…  
脳出血  
脳梗塞

腎臓では…  
腎不全



## 高血圧の予防には

減塩することは、知られていますが(成人一日6gまでにしましょう)…  
おすすめ食材 [牛乳] です。

### <おすすめ献立>

寝起きに  
ホットカフェオレ  
[コーヒー：牛乳=1：1]



寝つきに  
ホットミルク

交感神経を鎮め、副交感神経を高めます。ぜひ、お勧めします。

## 医事課からの情報発信

### 「面会時間」について

当院の面会時間は、4Fリハビリ病棟とその他の3F病棟とは異なっております。  
お間違えのないようお願いいたします。

3F 急性期病棟 13:00 ~ 20:00

4F リハビリ病棟 9:00 ~ 20:00

なお、病気感染予防及び他の患者様への感染を避けるため、小さなお子様連れでの御面会のご遠慮いただいております。

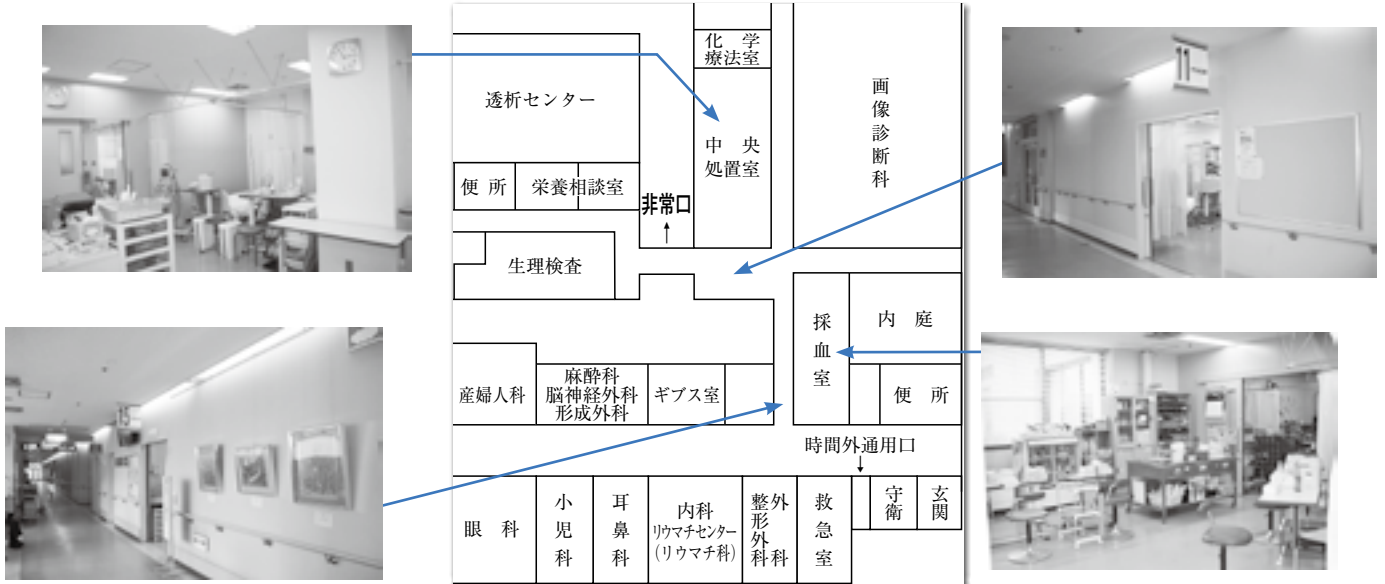
# 中央処置室の移転について

外来師長 松下 雅子

昨年12月より外来の中央処置室が移転しました。場所は従来よりやや北西側になります。今までの中央処置室は、血液などの検査を行なう採血室として生まれ変わります。これまでは同じ部屋で血液検査や点滴を行っていたために大変狭く、ベッド移動時などは患者様にご迷惑をお掛けしていました。今後は多少解消できると思われまます。

移転に伴う混乱が起きないように又、安心して皆様に受診していただけるようにご案内やお手伝いなどによりいっそうの配慮をさせていただきます。解りにくいことがありましたら、お気軽に声をかけていただきたいと思ひます。

中央処置室の移転につきまして、是非ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



# 病院祭



病院祭にご来場下さりありがとうございました。朝から雨が降っていたため、来場者が少ない

のではないかと心配していましたが、病院祭開始と同時に多くの方が来てくださり、今年も盛況のうちに終了することができました。

病院祭は多くのスタッフが忙しい業務の合間を縫って約半年間かけて準備していますが、これからも続けていければと思っています。

第3回病院祭実行委員長 谷口 元昭

# 防災訓練

11月5日(土)に行われた院内防災訓練を報告します。今年度は、各班の役割を再確認することを主におこないました。災害対策本部は、昨年までの講堂からテレビや電話の使用が可能な管理課に移し、より実践的な訓練を目指しました。



## 情報伝達班

災害対策本部にて、院内各所からの情報を収集及び発信する訓練を行った。また、消防署や市役所への応援要請方法の確認をした。

## 搬送班

タンカでの搬送や車いすのままでの移動訓練を行った。人手が多く必要で、災害時にどれくらいの職員が集まるのが課題になった。



## 救護班

模擬患者カードを使用しトリアージ(緊急度判断)訓練を行った。優先順位別にゾーンを設け、治療にあたり、当院で治療できないケースは広域搬送の手配の確認をした。

## 給食班

150人分の非常食を作った。所要時間は1時間半要した。プロパンガスを使用し湯を沸かす手順を確認できたが、雨天の場合どうするのか、水の確保の手順など、マニュアルの見直しが必要とわかった。



## 消火班

病棟での火災発生を想定し、フロアの消火栓を使った消火訓練を行った。

## 表彰

病院二階の花畑を通じ、皆様に癒しを提供しています花の会が「花のまちづくりコンクール」において農林水産大臣賞を受賞いたしました。コツコツと日々の努力が、大きな実を結びました。



## 胃がんX線検診技術部門B検定合格

画像診断科、診療放射線技師 永田剛、西浦巧一、中山雅巳は、日本消化器がん検診精度管理評価機構が行う検定試験に合格しました。

胃がんX線検診とは、バリウムを使用し、胃のX線写真を撮影する検診です。

日本消化器がん検診精度管理評価機構の目的は、消化器がん検診における精度管理を全国的に標準化・統一化するために、医師・放射線技師および検診実施機関・精密検査実施機関に対して教育研修事業・検診技術検定評価事業を実施し、それによって、より精度の高い安定した消化器がん検診の普及を実現し、ひいては消化器がんによる死亡数の減少に寄与することを目的としております。

来年度は、胃がん検診専門技師の認定に向け、より精度の高い胃がん検診を実施していきたいと思っております。





# 外来診療担当表

平成24年1月1日現在

		月	火	水	木	金	お知らせ	
内科	午前	初診・総合外来	木佐森優美	木佐森優美	澤田 仁	(下山久美子)	池谷秀樹	
		循環器外来	渡辺知幸	交替制			白木克典	
		呼吸器外来	上原正裕				上原正裕	
	午後	腎臓内科外来		高橋 聡		高橋 聡		
		神経内科			池谷秀樹			
		一般内科			木佐森優美	木佐森優美		
		物忘れ外来	池谷秀樹(予約制)					
消化器外来					二見 肇(予約制)			
リウマチ科	午前	リウマチ・内分泌	澤田 仁	大橋弘幸	大橋弘幸	下山久美子	大橋弘幸	
午後	リウマチ・内分泌		大橋(予約制)	大橋(予約制)			大橋(予約制)	
小児科	午前	外 来	古橋 協	岡田周一	坂上政則	関 圭吾	三枝弘和(隔週) 坂倉雄二(隔週)	★予防接種・特殊外来は 予約制 TEL 0537-86-8514
	午後	特殊外来 (予約制)	予防接種(予約制) 14:00～、16:00～ 古橋 協 内分泌外来(予約) 緒方 勤(月1回) 神経外来(予約) 平野浩一(月2回)	予約外来 予防接種(予約制) 14:00～、16:00～	乳児健診4,7,10ヶ月 13:30～(予約制) 予防接種(予約制) 15:00～ 坂上政則		心臓外来 石川貴充(第2) (予約制)	
外科	午前	外 来	相良大輔	小泉貴弘	龍野玄樹	相良大輔 龍野玄樹	小泉貴弘	★血管外科外来は予約制 TEL 0537-86-8513
		血管外科外来				山本尚人 第2・4(予約制) 10:00～		
	処 置	8:30～	8:30～	9:00～	8:30～	8:30～		
		内視鏡検査	龍野玄樹 小泉貴弘 9:30～	原 竜平 相良大輔 10:30～	小泉貴弘 龍野玄樹	原田 岳 10:30～	相良大輔	
整形外科	午前	外 来	花田 充(予約制) 9:30～		花田 充(予約制) 9:00～			★完全予約制 TEL 0537-86-8513
	午後	スポーツ外来					鈴木義司(第1・3)	
脳神経外科	午前	外 来	横山徹夫 9:00～	酒井直人 8:30～	横山徹夫 9:00～		(バーキンソン外来) 横山徹夫 9:00～ 杉山憲嗣(第1・3・5)9:00～	★脊椎脊椎外来は予約制 TEL 0537-86-8517
		物忘れ外来			横山徹夫(予約制)			
	脊髄脊椎外来		北浜義博(第1) (予約制)					
産婦人科	午前	外 来		佐倉東武	佐倉東武	佐倉東武	佐倉東武	
眼科	午前	外 来	野口 圭	野口 圭	野口 圭	野口 圭	野口 圭	
耳鼻咽喉科	午前	外 来	大和谷崇	峯田周幸 (予約・紹介状)		三澤 清		
泌尿器科	午前	外 来	吉村 麦 (予約制)	吉村 麦	吉村 麦	吉村 麦	吉村 麦	
透析			高橋 聡		高橋 聡		高橋 聡	
皮膚科	午前	外 来	飯田晴康	飯田晴康	飯田晴康	飯田晴康	飯田晴康	
	午後			予約外来				
形成外科	午前				深水秀一(第2・4)	鈴木綾乃(第1・3・5)		
麻酔科	午前	外 来	松井弦一郎(予約制)					
	午後	外 来	松井弦一郎(予約制)					
リハビリテーション科	午前	外 来	向井正明(予約制)	向井正明(予約制)	向井正明(予約制)	向井正明(予約制)	向井正明(予約制) 田中 博(第2・4・5)	
健診センター			大川 力	大川 力	大川 力	大川 力	大川 力	
外科系時間内救急当番			相良大輔	龍野玄樹	相良大輔	吉村 麦	龍野玄樹	

- \* 外来の受付時間は8:15～11:00です。ただし、スポーツ外来受付時間は13:30～16:30となります。
- \* 都合により、担当医師・診療時間等が変更される場合があります。詳しくは各科へご確認下さい。

## 編集後記

明けましておめでとうございます。昨年3月11日に発生しました大震災では、大津波や東京電力福島原発での事故の映像に心を痛めながら、家族や友人との繋がりの大切さ、職場や地域での防災の意識など、いろいろな意味で意識や行動が変わった年だったのではないのでしょうか。被災地では今もおおきな傷を残したままで、一日でも早く復興することを願うばかりと同時に、今年は病院が、御前崎市が大きく飛躍できるよう初詣で行って来ました。(鈴久)